

2018年5月

ジェトロ・シカゴ事務所

農林水産・食品課 作成

# 米国・新栄養表示規則の順守期限延期について

米国食品医薬品局(FDA)は、2018 年 5 月 4 日、新栄養表示規則の順守期限延期を最終化したと公表した。延期後の適用期限は、原則 2020 年 1 月 1 日までとなる。売上高 1,000 万ドル以下の小規模製造業者にはさらに 1 年の猶予期間が設けられ、適用期限は 2021 年 1 月 1 日までとなる。

#### **♦FDA Extends Nutrition Facts Label Compliance Dates**

https://www.fda.gov/Food/NewsEvents/ConstituentUpdates/ucm606520.htm

### 1. 適用期限の延期の経緯

米国では、2016 年 7 月 26 日に栄養表示規則の改正法が公表され、事業者には迅速な対応が求められていたところ。当初、本改正への対応期限は 2018 年 7 月 26 日(ただし、年間売上高が 1,000万ドル未満の企業は 2019 年 7 月 26 日)とされていた。しかし本改正にかかる最終規則の公表以降、FDAに対して、産業界や消費者団体から多くの意見が寄せられたことから、FDAは 2017 年 6 月 13日に順守期限を延期する意向を明らかにし、2017 年 10 月には改正法への対応期限を当初公表した期日からそれぞれ 1 年半延期する(原則 2020 年 1 月 1 日まで、売上高 1,000万ドル以下の小規模製造業者は 2021 年 1 月 1 日まで)と提案し、パブリックコメントを募集していた。

FDAは、パブリックコメントで寄せられた意見等をふまえ、本規則の適用対象となる製造業者には対応のための時間がさらに必要であり、また新栄養表示のパネルを作成するために必要な解説(ガイダンス)の提供も必要になると判断、この度、提案どおりに適用期限を延期する結論に至った。

### 2. 新栄養表示規則について

栄養表示規則の改正の背景には、肥満者の増加による慢性疾患問題を抱える消費者が多いことがあった。栄養表示規則の改正のポイントは、消費者に見てほしいサービングサイズやカロリーの文字をより大きく太字にして強調すること、栄養表示に"added sugars"を新たに追加すること、ビタミン A、ビタミン C の代わりにビタミン D とカリウムの表示を追加することが必要だ。より健康的な食品選択をしたい人にとって、基本情報を分かりやすくした改正内容となっている。

## 3. 参考情報

規則の詳細や改正後の栄養表示のサンプル等は、FDA またはジェトロのウェブサイトを参照のこと。

Changes to the Nutrition Facts Label

https://www.fda.gov/food/guidanceregulation/guidancedocumentsregulatoryinformation/labeling nutrition/ucm385663.htm

Industry Resources on the Changes to the Nutrition Facts Label



2018年5月

ジェトロ・シカゴ事務所

農林水産・食品課 作成

https://www.fda.gov/Food/GuidanceRegulation/GuidanceDocumentsRegulatoryInformation/LabelingNutrition/ucm513734.htm#locating

食品ラベル表示:栄養成分および補助食品表示の改正(仮訳) https://www.jetro.go.jp/ext\_images/world/n\_america/us/foods/pdf/20170306\_4.pdf

以上

#### 【免責事項】

本報告書は、2018 年 5 月 7 日現在作成されたもので、今後精査を継続する中で、予告なく内容に変更の可能性がある点御留意をお願いいたします。また、日本企業、日系企業への情報提供を目的としたものであり、法律上のアドバイスではありません。本報告書で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本報告書で提供した内容に関連してご利用される方が不利益などを被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。本報告書は信頼できると思われる各種情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ジェトロは、本報告書の論旨と一致しない他の資料を発行している、または今後発行する可能性があります。